

課題番号：2026-6
研究課題名：Th2 ケモカイン・TARC キット ナノピア TARC の臨床的有用性の検討
試料・情報提供機関：NPO 法人つくば臨床検査教育・研究センター 提供責任者：滝野 寿
実施代表施設：積水メディカル株式会社 実施責任者：富岡 奈那子
実施期間：倫理審査委員会承認日 ～ 2027 年 3 月 31 日
試料・情報管理責任者代表施設：つくば i-Laboratory LLP 試料・情報管理責任者代表者：内藤 麻美
対象となる試料・診療情報
「臨床検査の測定及び診断技術の向上プロジェクト 検体（診療上の採取血液等）の研究利用についての同意書」により同意の得られた試料提供者の試料・診療情報 ■ 血液試料 ■ 血清 （西暦 2023 年 5 月 1 日 ～ 2026 年 6 月 23 日までに検査のために 採血した肺癌患者さんの試料） ■ 臨床情報（傷病 CD、既往歴 CD、投薬歴、その他（手術コード）、性別、 年齢、検査結果）
研究の目的、意義
TARC は、アトピー性皮膚炎などのアレルギー性疾患における炎症の程度を反映する物質であり、TARC 検査は疾患の状態把握や治療効果評価の補助として広く利用されている。一方で、TARC は物質特性上、採血時に使用する採血管に含まれる凝固促進剤の一種であるトロンビンや、ガラスへの吸着によって測定値が影響を受ける可能性があることが報告されている。 本研究では、TARC 検査試薬である「ナノピア TARC」の基本性能および臨床的有用性を評価する。併せて、トロンビンを含む高速凝固採血管の使用やガラス容器への保存が TARC 測定値に及ぼす影響を明らかにすることを目的とする。本研究の成果は、TARC 検査の信頼性向上や適切な検査運用に寄与し、より適切な診療につながることを期待される。
実施方法
つくば臨床検査教育研究センターのバイオバンクに保存されている血液検体（血清）を用い、つくば i-Laboratory LLP において、TARC 検査試薬「ナノピア TARC」による測定を実施し、その測定性能および臨床的有用性を評価する。また、トロンビンを含む高速凝固採血管を用いた試料ならびに保存容器を変更した試料を

測定し、採血管や保存容器の違いが TARC 測定値に及ぼす影響を検討する。
利用する者の範囲
つくば i-Laboratory LLP、積水メディカル株式会社
試料・情報の第三者への提供について
該当無し